

のおがた SDG s 推進パートナー 宣言書

株式会社 LIGNEA は、SDG s 達成に向けて、のおがた SDG s 推進パートナーの趣旨に賛同し積極的に取り組むことを宣言します。

SDG s に関する取組			
	取組の具体的な内容	目標	主なゴール
1	スタッフに向けた予防医療の啓発、付加検診費用の会社負担	<p>北九州都市圏域で活動している関係会社、スタッフに向けて予防医療を啓発、付加検診の会社負担をします。</p> <p>健康診断では、費用全額を会社負担として、胃カメラ、がん検診、婦人科検診の受診を推進します。</p> <p>現在：未実施 ⇒ 目標：2030年までに全員に対して実施</p>	
2	子育て地域支援フリーマガジンのインターネット配信	<p>日本語の言語研究実績を活かし、2030年までにインターネットでのフリーマガジン全国閲覧化、配信活動を行うことで直方市内での教育支援の実現を目指します。また WEB メディアを通じて、最適解に結びつくための考え方を提示、共に考え、支え合えるような良質な情報提供に取り組めます。</p> <p>現在：未実施 ⇒ 目標：2030年までに配信開始</p>	

3	自然保護、海洋保全への取り組み	<p>各地に設置されている給水所を積極的に活用、マイボトル、マイコップを利用することでプラスチックゴミを削減します。また北九州都市圏域での緑化環境活動、海岸景観の保全活動に取り組みます。</p> <p>現状：活動へ未参加 ⇒ 目標：年1回以上の企画、参加を実現します。</p>	
4	就業環境の精査による生活バランスの改善	<p>北九州都市圏での活動に対して、デスク・チェア・パソコンの購入全額補助、サテライトオフィス契約補助など、就業環境を精査して、生活バランスの改善に取り組みます。</p> <p>現状：実施中 ⇒ 目標：継続実施します。</p>	
5	情報処理力、情報調達力の強弱によるコスト差の改善	<p>WEBメディアを通じて、北九州都市圏で開催されるライブ、コンサートの詳細情報を掲載することで参加機会の平等化に取り組みます。また情報処理力、情報調達力の強弱によるコスト差の改善など、不平等の削減に取り組みます。</p> <p>現状：実施中 ⇒ 目標：継続実施します。</p>	